

平成29年度
**望年会
開催**



さる12月3日(日)午後1時半から滋賀県断酒同友会平成29年度望年会が、今年も、栗東支部の皆さんのお世話でやすらぎの家で開催する事ができました。冒頭、西浦会長の挨拶で、日々の例会参加等の会員・家族へのねぎらいのことばと「本日は断酒会恒例の望年会、酒なしでも楽しめる。カラオケを歌うのも酒を飲まないための訓練と思い歌って頂きたい、又、松本レク部長が用意してくれたメリハリのついたビンゴゲームの賞品獲得と一日楽しんで頂きたい」のあいさつがあった。最初に恒例のカラオケ大会 松岡副会長、甲賀支部中川氏の司会で総勢32名の会員、家族の方が自慢ののどを披露していただきました。酒なしでのカラオケ、緊張、照れながらも自慢の歌声を聞かせてもらった。例会では分からない、意外な、美声、歌声、思わず「うまい！」楽しく聞かせて貰った。会場の横のホールで家族会あゆの会の皆さんの協力でバザーが開かれた。会員家族の皆さんに拠出して頂いた品物に家族の皆さんが協議して値段を付け売り場へ、

売るとの楽しみ、買う楽しみ、思いがけない品物が手に入り喜ぶ顔、バザーを楽しんだ。

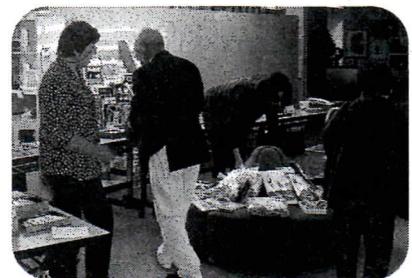
その後、松本レク部長は帰省の為欠席であったが、青木事務局長の司会でビンゴゲームへと移り参加者一人一人がビンゴの数字を引く企画に会場は大盛り上がり。○番出してよ、引き当てた数字でリーチの声でその場に立って頂くのですが、なかなかビンゴへとは進まないのがこの



ゲームの面白いところ、運よく揃ってビンゴの大きな声、飛び賞の思いがけない賞品に楽しい笑い声が会場いっぱいに響き渡っていました。その後、プレゼント交換、夫々が持ち寄った品物に番号を付け、くじを引き、番号の品物をもらう。十人十色というが思いがけないプレゼントをもらう楽しみがこの催し、もらったプレゼントを早速開ける方、「いいのを貰ったわ」の声大いに楽しんだ。

13時30分からはじまった「望年会」もあっという間に時間が過ぎ、今年の望年会を終了した。北見副会長の閉会のあいさつと共に一日断酒・例会出席を合言葉に、ともに断酒を誓い合いました。

終了後、南洋軒の美味しい弁当に満足。18時より同会場で12月の本部例会および家族の集いが行われました。



(記・西浦)